

ほるたま展2024「古墳時代の祈り」 —埼玉県内の商業施設5会場で開催—

埼玉県教育委員会と公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団は、県民の埋蔵文化財に対する理解促進を目的として、平成17年度より大型商業施設等において出土品を展示する「ほるたま展」を実施しています。

令和6年度は、ほるたま展2024「古墳時代の祈り」を埼玉県内5会場（第1部～第5部）で開催します。また、第1部ではワークショップ「本物の土器を見て・さわって きみも考古学者!!」（※1）、第4部では「まいぶんフェスタ」（※2）を同時開催します。

1 会期（5部制）

- 第1部 令和6年8月3日に（土曜日）・4日（日曜日）
- 第2部 令和6年9月14日（土曜日）・15日（日曜日）
- 第3部 令和6年10月19日（土曜日）・20日（日曜日）
- 第4部 令和6年11月23日（土曜日）・24日（日曜日）
- 第5部 令和6年12月14日（土曜日）～令和7年2月2日（日曜日）

2 会場

- 第1部 そごう大宮店3階（観覧無料）
- 第2部 モラージュ菖蒲3階（観覧無料）
- 第3部 ららぽーと富士見2階（観覧無料）
- 第4部 熊谷ニッソーモール2階（観覧無料）
- 第5部 埼玉県立さきたま史跡の博物館（要入館料）

3 主な展示品

- 19点（子持勾玉^{こもちまがたま}6点、石製祭祀具^{せきせいさいしぐ}5点、須恵器^{すえき}・土師器^{はじき}8点）

※⑤は展示品数を大幅に増加します。

4 出土品等の概要

令和2年に日本最多の45点もの子持勾玉や古墳時代後期の大量の祭祀具が発見された行田市北大竹遺跡きたおおたけいせきの出土品を中心に展示します。「古墳時代の祈り」について思いを巡らせていただきたいと考えています。

また、埼玉県立さきたま史跡の博物館を会場とする第5部では、所狭しと集められた子持勾玉や装飾のついた大刀や鉄のたち 鏃やじりなどの武器、さまざまな形の須恵器や土師器などを多数展示し、ヤマト王権や古代国家の形成を地方から考えます。

5 問い合わせ先

公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団 資料活用部 担当 山本 靖
直通 0493-39-5339 代表 0493-39-3955
Email:katsuyou@saimaibun.or.jp

- ※1 埋蔵文化財に関連した体験型イベントを行っています。今回は、参加者が本物の土器を「見て・さわって」という体験を通して、理解を深めていただきます。
- ※2 「まいぶんフェスタ」は、広く県民に対し埋蔵文化財に関する普及啓発を図るとともに、公益財団法人埼玉県埋蔵文化財調査事業団への理解を深めることを目的として実施しています。例年は、11月14日の県民の日に、埼玉県文化財収蔵施設で行っています。令和6年度は、同月に同一市内で開催される「ほるとま展2024第4部」において同時開催します。